

年長 稲刈り～脱穀 大切に育ててきた稲が、金色に輝き、頭を垂れ、いよいよ稲刈りの時期を迎えました。初めは先生が手を持ち、次からは自分一人で鎌を持ち刈っていきました。収穫した稲は、昨年刈った稲わらを使って縛り、馬にかけ、一週間干した後、干歯扱きと足踏み脱穀機を使って脱穀しました。もみすり・精米を終えたらいよいよ収穫祭「おにぎりパーティー」です！



稲刈り親睦会 <鉄腕クラブ>

親子で育ててきた棚田の稲。いよいよ収穫！棚田3枚分の餅米と、1枚分のうるち米を収穫し、最後は豚汁を食べて収穫を祝いました。今後、秋祭りで脱穀を行い、その後、精米までの作業は園で行い、参加された皆さんにお渡しする予定です！

稲刈りは「畦塗り体験」か「田植え」に参加された方のみご案内しております。



年長 多摩森林科学館へ

いつも当園の「森のようちえん」活動や、森林教育でお世話になっている多摩森林科学園の大石先生にレクチャーして頂き、幼稚園の森とは違う様々な植生の森で樹皮、落ち葉、実など、様々な森の恵みと触れ合いました。館内では昆虫、動物や、森にまつわる展示を楽しみました！ムササビの巣箱も観察しました。今度幼稚園に作りますよ！



大石先生から森についてレクチャー。ドイツウヒの実。鳥の音が。スチール社のチェーンソーレプリカは大人気!!

里いも



年中・長さんは、保育室前のプチガーデンで育ててきたエビイモ、サトイモを収穫して茹でていただきました！

陶芸用 赤土採取



年長が陶芸の野焼きで使用する粘土。今年はすすき広場の地面を掘り、赤土を採取しました。さすが、焼き物が栄えた場所（相原・七国）です！よい土が採れました。

年中アトリエ 木の实を貼って素敵な作品ができました。



中国の幼稚園園長先生方が視察訪問



中国から2団体60名の園長先生が視察に。子ども達も「ニイハオ！」

八王子市長 表敬訪問



キッズデザイン賞 内閣総理大臣賞と、ピオトップコンクール 国土交通大臣賞受賞の報告に石森市長を表敬訪問しました。